

今日のトピック 注目される中国深センA株市場 成長期待から資金流入が期待される

ポイント1 技術革新重視の政策 深センA株市場に注目

- 中国では、18日から始まった5年に一度の共産党大会で、習総書記が政治報告を行いました。その中で経済政策では、2035年に向けて経済や科学技術の実力を向上させ、イノベーション・技術革新で世界上位に位置するという目標が示されました。
- そうした中、深センA株市場に注目が集まります。深センは「中国のシリコンバレー」と呼ばれ、イノベーションの発信地として独自かつ急速な経済発展を遂げており、成長企業が多く上場しているためです。
- 深センA株は、代表的な中国株式の一つで、国内投資家向けに発行された人民元建てで売買される中国企業の株式のことをいいます。

ポイント2 ニューエコノミーが多い市場 高い利益成長期待

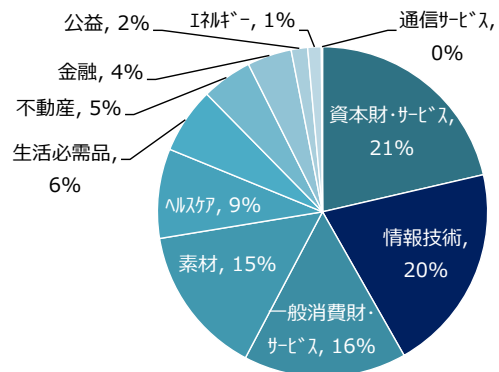
- 深センA株市場の特徴は、情報技術やヘルスケア関連企業など、いわゆるニューエコノミーの業種の占有率が高いことです。
- また、AI、ロボティクス、eコマース、バイオなど成長ドライバーを有する企業が多く存在するため、利益成長期待が高くなっています。ブルームバーグによれば、予想EPS（1株当たり利益）の前年比は17年が+54%、18年が+24%、19年が+29%です。

【深センA株指数の推移】



(注) データは2017年1月2日～2017年10月18日。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【深センA株指数の業種構成】



(注1) データは2017年8月末時点。
(注2) 四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

今後の展開 国内外からの資金流入が期待される

- 16年12月から深センと香港のストックコネクト（相互注文取り次ぎ）が開始されました。これにより海外投資家は、香港証券取引所を経由して、深セン証券取引所に上場する一部の株式に投資することが可能になりました。さらに、17年6月に米MSCIがMSCI新興国指数にA株の採用を決めたため、先行き海外からの資金流入拡大が期待されます。政府支援が見込まれるニューエコノミー企業を中心とした高い利益成長期待に加え、国内外からの需要が旺盛と見られることから、深センA株市場は一段と注目されそうです。

ここもチェック! 2017年10月16日 『中国共産党大会』が18日に開幕
2017年10月13日 アジア株式市場の見通し

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。